

1. DreamAll とは

HallexDream!にて編集した気象データを日本領域に1kmメッシュ(1km格子)に展開したデータをCSVファイルに加工して提供するもの。

2. 提供情報

No	データ要素	更新間隔	データの範囲	時間分解
1	天気	毎時	実況および1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
2	気温	毎時	実況および1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
3	1時間降水量	毎時	実況および1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
4	10分間降水量	10分間隔	10分後～60分先までの予測	10分間隔
5	降水強度	5分間隔	実況および 5分後～60分先までの予測	5分間隔
6	風向	毎時	実況および1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
7	風速	毎時	実況および1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
8	湿度	毎時	1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
9	土壌雨量指数	10分間隔	実況および1時間後～6時間先までの予測	1時間間隔
10	大雨警報(土砂災害)の警報危険度分布	10分間隔	解析時刻・1時間先予測・2時間先予測のうち最大値	—
11	日射量	毎時	1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
12	大雨警報(浸水害)危険度分布	10分間隔	解析時刻・1時間先予測のうち最大値	—
13	洪水警報危険度分布	10分間隔	解析時刻・1時間先予測～3時間先予測のうち最大値	—
14	土壌雨量指数基準値	10分間隔※2	注意報・警報・特別警報基準値の最新値	—
15	土壌雨量指数基準値判定メッシュ	10分間隔	実況および1時間後～6時間先までの予測	1時間間隔
16	降雪量	毎時	実況および1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔
17	積雪深	毎時	実況および1時間後～6時間先までの予測	1時間間隔
18	全雲量	毎時	1時間後～明後日までの予測※1	1時間間隔

※1. No1～No3、No6～No8、No12は、常時 3日後の0時までのデータを提供します。

※2. No15「土壌雨量指数基準値」は、10分間隔で提供されますが、気象庁が提供する大雨警報・注意報の土壌雨量指数基準と大雨特別警報の発表基準の参考値が変更されない限りファイルの内容に変更はありません。

3. 共通仕様

3-1. メッシュ仕様

①提供領域

[50. 0N, 120. 0E] × [20. 0N, 150. 0E] 世界測地系

※本データは陸上利用を想定しておりますので、海上のデータのご利用はご遠慮ください。

②1メッシュサイズ

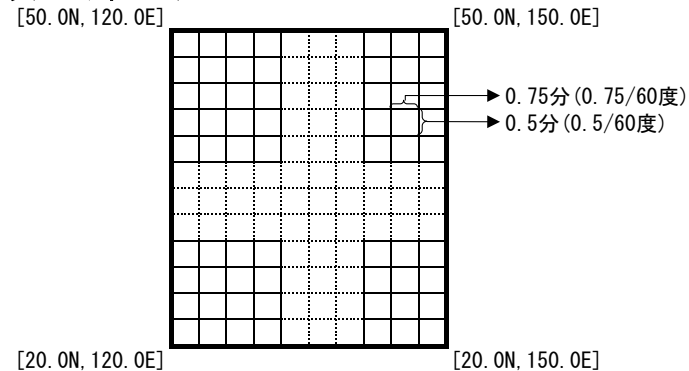
経度方向(東西方向) : 0.75分

緯度方向(南北方向) : 0.5分

③提供領域のメッシュ数

[経度方向2,400格子] × [緯度方向3,600格子]

④メッシュのイメージ



3-2. ファイル構成

各データ要素毎それぞれの時間分解毎に1ファイルにデータを格納します。

>>ファイル構成の例

5分更新 降水量

- ・実況データ格納CSVファイル
- ・05分後データ格納CSVファイル
- ・10分後データ格納CSVファイル
- ・15分後データ格納CSVファイル
- ・20分後データ格納CSVファイル
- ・25分後データ格納CSVファイル
- ・30分後データ格納CSVファイル
- ・35分後データ格納CSVファイル
- ・40分後データ格納CSVファイル
- ・45分後データ格納CSVファイル
- ・50分後データ格納CSVファイル
- ・55分後データ格納CSVファイル
- ・60分後データ格納CSVファイル

以上、合計13ファイルを提供します。

3-3. 提供方式

3-2で示すCSVファイルを個々にZIP圧縮（各ZIP圧縮ファイルには、それぞれ1つのCSVファイルのみ格納）し、各データ要素毎に複数の圧縮ファイルをtarで纏めて提供します。
ただし、実況データのみをご利用の場合には、tarで纏めずにZIP圧縮ファイルを直接提供します

①提供方式

以下からご選択いただけます。（この他については、別途相談に応じます。）

提供方式
FTP-GET
FTP-PUT
SFTP-GET
SFTP-PUT
HTTP-GET
HTTPS-GET

②蓄積したファイルの自動削除（お客様が取得する場合）

提供ファイル名が固定ではない為、提供ファイル格納先に過去のファイルが蓄積されます。
これらの古いファイルは2時間格納しておいた後に自動で削除致します。

3-4. ファイルの更新タイミング

①通常の更新タイミング

ファイル更新は提供情報毎に以下のとおりとなります。

- ・ 毎時更新の情報 : 毎時45分ころ
- ・ 30分間隔更新の情報 : 毎時25分, 55分ころ
- ・ 10分間隔更新の情報 : 毎時05分, 15分, 25分, . . . , 45分, 55分ころ
- ・ 5分間隔更新の情報 : 毎時03分, 08分, 13分, . . . , 53分, 58分ころ

②リトライ

弊社上位機関でのトラブルやデータ発行遅延などに伴い、通常の更新タイミング以外で、ファイル更新が発生することがあります。

この事態に備える為、例えば毎時55分に通常のファイル取得を実施し、毎時10分にフォローの更新処理を加えて頂くなどのご対応を頂ければと思います。

3-5. ファイル名

①tarファイル名

xxxxx-YYYYMMDDhhmm-YYYYMMDDhhmm.tar
(*1) (*2)

②圧縮 (ZIP) ファイル名

xxxxx-YYYYMMDDhhmm-YYYYMMDDhhmm-C.zip
(*1) (*3)

③CSVファイル名

xxxxx-YYYYMMDDhhmm-YYYYMMDDhhmm-C.csv
(*1) (*3)

xxxxx	データ要素ID
YYYYMMDDhhmm(*1)	実況データ年月日時分 西暦 日本時刻 なお、10分間降水量と湿度は実況を提供しておりません。 よって、直近予測データ日時 of コマ前の年月日時分となります。
YYYYMMDDhhmm(*2)	編集年月日時分 西暦 日本時刻
YYYYMMDDhhmm(*3)	対象年月日時分 西暦 日本時刻
C	データ種別 実況データ = A 予測データ = F 土壌雨量指数基準値の場合、専用のデータ種別となります。 注意報基準値 = C 警報基準値 = W 特別警報基準値 = S

データ要素	ID
天気	wethr
気温	tempr
1時間降水量	1hpre
10分間降水量	10pre
降水強度	5prst
風向	wddir
風速	wdspd
湿度	hummd
土壌雨量指数	sorix
大雨警報(土砂災害)の警報危険度分布※	dhmsh
日射量	solar
大雨警報(浸水害)危険度分布※	rdind
洪水警報危険度分布※	rdfld
土壌雨量指数基準値	sxrev
土壌雨量指数基準値判定メッシュ	sxmsh
降雪量	snwfa
積雪深	snwde
全雲量	cldal

※大雨警報(土砂災害)の警報危険度分布、大雨警報(浸水害)危険度分布、洪水警報危険度分布には
予測データファイル (-F) の提供はありません。
また、大雨警報(土砂災害)の警報危険度分布のみ「.zip」で提供します。

3-6. 該当地点のメッシュ特定

該当地点のメッシュ特定は、ブロックの南西端または北東端の座標とメッシュの格子間隔から算出して特定して下さい。

3-7. 観測領域外または欠測

ブロック領域内に気象データを出力しない領域や、欠測することがあります。それらの領域に該当するメッシュには、何もデータを格納しません。

4. データ仕様

4-1. 天気

次の通り、対象年月日時分の天気を表現するコードデータを格納します。

データ値	天気
1	晴
2	曇
3	雨
4	雪
5	みぞれ

4-2. 気温

次の例の通り、対象年月日時分の1℃刻みのデータを格納します。

例. -10℃ : -10 -1℃ : -1 0℃ : 0 1℃ : 1 10℃ : 10

4-3. 1時間降水量

次の例の通り、対象年月日時分から前1時間累計の1mm刻みのデータを格納します。ただし、0mm超で1mm未満の降水量は0.5を格納します。

例. 降水なし : 0 0.5mm : 0.5 1.0mm : 1 2.0mm : 2 10.0mm : 10 100.0mm : 100

4-4. 10分間降水量

次の例の通り、対象年月日時分から前10分間累計の1mm刻みのデータを格納します。

例. 降水なし : 0 0.5mm : 0.5 1.0mm : 1 2.0mm : 2 10.0mm : 10 100.0mm : 100

4-5. 降水強度（5分更新）

次の例の通り、対象年月日時分の1mm/h刻みのデータを格納します。ただし、0mm/h超で1mm/h未満の降水強度は0.5を格納します。

例. 降水なし : 0 0.5mm/h : 0.5 1.0mm/h : 1 2.0mm/h : 2 10.0mm/h : 10 100.0mm/h : 100

4-6. 風向

次の通り、対象年月日時分の風向8方位について、コードデータを格納します。

データ値	風向
0	静穏
1	北の風
2	北東の風

データ値	風向
3	東の風
4	南東の風
5	南の風

データ値	風向
6	南西の風
7	西の風
8	北西の風

4－7．風速

次の例の通り、対象年月日時分の正時における1m/s刻みのデータを格納します。

例. 1m/s : 1 10m/s : 10 0m/s : 0

4－8．湿度

次の例の通り、対象年月日時分の1%刻みのデータを格納します。

例. 1% : 1 10% : 10 100% : 100

4－9．土壌雨量指数 ※

※本項では、土壌雨量指数の他、土壌雨量指数基準値と
土壌雨量指数基準値判定メッシュについての説明となります。

①土壌雨量指数

対象年月日時分の正の整数値による指数を1刻みで格納します。

②土壌雨量指数基準値

ファイル名の年月日時分は基準値を更新した年月日時分となります。

土壌雨量指数の基準値を1刻みで格納します。

3種類の基準値（注意報基準値・警報基準値・特別警報基準値）を格納したファイルを提供します。
該当地点の基準値がない場合、“-”（ハイフン）を格納します。

※他のDreamAll要素と異なり、最新の基準値データのみを格納する仕様であり、
「時刻別データではない」ことにご留意ください。

なお、ファイル名は便宜上「実況データ年月日時分」と「対象年月日時分」を
記載することになりますので、ご注意ください。

※ファイル名の例：

注意報基準値 : sxrev-201906251400-201906251400-C.csv

警報基準値 : sxrev-201906251400-201906251400-A.csv

特別警報基準値 : sxrev-201906251400-201906251400-S.csv

この場合、14:00に更新された最新の基準値データを格納します。

③土壌雨量指数基準値判定メッシュ

対象年月日時分の対象メッシュにおける土壌雨量指数がどの基準値を
超過したかの判定結果を「0～3」の4段階のコードデータで格納します。

欠測の場合は-を格納します。

また、海・または日本以外の格子は何も格納しません。

データ値	内容
0	対象年月日時分の土壌雨量指数が②の注意報基準値未満
1	対象年月日時分の土壌雨量指数が②の注意報基準値を超過
2	対象年月日時分の土壌雨量指数が②の警報基準値を超過
3	対象年月日時分の土壌雨量指数が②の特別警報基準値を超過
-	土壌雨量指数が欠測または注意報・警報・特別警報基準値 が全てない場合
(値なし)	海、または日本以外の格子

※他のDreamAll要素と異なり、基準値に対する判定結果のみを格納する仕様であり、
「該当の警報注意報が発表される（た）ではない」ことにご留意ください。

4-10. 大雨警報(土砂災害)の警報危険度分布

対象年月日時分を解析時刻とし、解析時刻とその1時間先・2時間先予測のなかで最大の土砂災害判定値を「0~4」の5段階のコードデータで格納します。
欠測の場合は何も格納しません。
また、日本国内の判定対象外格子は「-1」海・または日本以外の格子は「-2」を格納します。

データ値	内容
0	実況または予想で大雨注意報の土壌雨量指数基準未満
1	実況または予想で大雨注意報の土壌雨量指数基準を超過
2	実況または予想で大雨警報の土壌雨量指数基準を超過
3	実況または予想で土砂災害警戒情報の基準を超過
4	実況で大雨特別警報(土砂災害)の基準を超過
(値なし)	欠測
-1	日本国内の警戒判定対象外格子
-2	海、または日本以外の格子

※他のDreamAll要素と異なり、対象となる時間帯（解析時刻～2時間先予測）のなかで最大の値を格納する仕様であり、「時刻別データではない」ことにご留意ください。
なお、ファイル名は便宜上「実況データ年月日時分」と「対象年月日時分」を記載することになりますので、ご注意願います。

※ファイル名の例：xxxxx-201611281400-201611281400-A.csv
この場合、14:00を解析時刻とし、14:00実況・15:00予測・16:00予測のなかでの最大値を格納します。

4-11. 日射量

次の例の通り、対象年月日時分から前1時間累計の0.1MJ/m²刻みのデータを格納します。

例. 0MJ/m² : 0.0 0.5MJ/m² : 0.5 1MJ/m² : 1.0

4-12. 大雨警報(浸水害)危険度分布

対象年月日時分を解析時刻とし、解析時刻と1時間先予測のなかで最大の土砂災害判定値を「0~4」の5段階のコードデータで格納します。
欠測の場合は何も格納しません。

データ値	内容
0	実況および予想で大雨注意報の表面雨量指数基準未満
1	実況または予想で大雨注意報の表面雨量指数基準に到達
2	実況または予想で大雨警報の表面雨量指数基準に到達
3	実況または予想で、大雨警報の表面雨量指数基準あるいは複合基準を大きく超過した基準に到達
4	実況で、大雨警報の表面雨量指数基準よりも一段高く設定した、重大な洪水災害が切迫、洪水災害がすでに発生している可能性が高い基準に到達
(値なし)	欠測、海、または日本以外の格子

※他のDreamAll要素と異なり、対象となる時間帯（解析時刻～1時間先予測）のなかで最大の値を格納する仕様であり、「時刻別データではない」ことにご留意ください。
なお、ファイル名は便宜上「実況データ年月日時分」と「対象年月日時分」を記載することになりますので、ご注意願います。

※ファイル名の例：xxxxx-201611281400-201611281400-A.csv
この場合、14:00を解析時刻とし、14:00実況・15:00予測のなかでの最大値を格納します。

4-13. 洪水警報危険度分布

対象年月日時分を解析時刻とし、解析時刻と1時間先予測～3時間先予測のなかで最大の土砂災害判定値を「0～4」の5段階のコードデータで格納します。
欠測の場合は何も格納しません。

データ値	内容
0	実況および予想で洪水注意報の流域雨量指数基準あるいは複合基準（※1）未満
1	実況または予想で洪水注意報の流域雨量指数基準あるいは複合基準（※1）に到達
2	実況または予想で洪水警報の流域雨量指数基準あるいは複合基準（※1）に到達
3	実況または予想で、洪水警報の流域雨量指数基準あるいは複合基準を大きく超過した基準に到達
4	実況で、洪水警報の流域雨量指数基準よりも一段高く設定した、重大な洪水災害が切迫、洪水災害がすでに発生している可能性が高い基準に到達
（値なし）	欠測、海、または日本以外の格子

※1. 表面雨量指数と流域雨量指数の組み合わせによる基準
※他のDreamAll要素と異なり、対象となる時間帯（解析時刻・1時間先予測～3時間先予測）のなかで最大の値を格納する仕様であり、「時刻別データではない」ことにご留意ください。
なお、ファイル名は便宜上「実況データ年月日時分」と「対象年月日時分」を記載することになりますので、ご注意願います。
※ファイル名の例： xxxxx-201611281400-201611281400-A.csv
この場合、14:00を解析時刻とし、14：00実況・15：00予測・16：00予測・17：00予測のなかでの最大値を格納します。

4-14. 降雪量

1時間に降る雪の量を高さで表します。
次の例の通り、1cm/h刻みのデータを格納します。
例. 0cm/h：0 1cm/h：1 100cm/h：100

4-15. 積雪深

積もった雪の深さを表します。
次の例の通り、1cm刻みのデータを格納します。
例. 0cm：0 1cm：1 15cm：15

4-16. 雲量

雲量(4要素)のうち、全雲量のみ(上層雲、中層雲、下層雲は未格納)格納します。
1%刻みの値を格納します。0～100(%) 小数点以下第一位を四捨五入。
例. 0%：0 1%：1 15%：15